



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は上値の重い動きとなりました。朝方は一時 104.28 円まで下押し場面もみられましたが、その後は次第に下値を切り上げる展開に。市場では「月末絡みの輸入の買いが観測された」との声も聞かれ、NY 時間の高値 104.45 円を上抜けて一時 104.50 円まで値を上げています。もっとも、その後は 104.30 円台まで押し戻されるなど買いの勢いも長続きしませんでした。また、日銀が金融政策決定会合で政策の据え置きを決定しましたが、反応は限定的でした。日経平均は寄り付きから一時 250 円近い下落となりましたが、その後は下げ幅を縮める動き。結局、86.57 円安で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の欧州市場では、ユーロドルはもみ合いとなっています。引き続きコロナ感染者の急増が意識されていますが、アジア時間は材料不足とあって極めて狭いレンジでの取引。1.1744 ドルから 1.1759 ドルにとどまっています。市場参加者からは「昨日安値の 1.1718 ドルや 15 日の安値 1.1689 ドルが下値の目処」との声も聞かれています。ドル円は「昨日高値の 104.56 円や 27 日の高値 104.89 円がレジスタンスレベル」として意識されています。今日の経済指標では、17 時 55 分に 10 月独雇用統計が発表されます。19 時には 10 月ユーロ圏消費者信頼感指数確定値が予定されています。21 時 30 分には 9 月カナダ住宅建設許可件数、7 - 9 月期米 GDP 速報値、米新規失業保険申請件数が公表されます。21 時 45 分には ECB 定例理事会が政策金利を決定します。22 時には 10 月独 CPI 速報値が明らかになります。22 時 30 分にはラガルド ECB 総裁が定例記者会見を行います。23 時には 9 月米住宅販売保留指数が発表されます。また、翌 2 時には米 7 年債入札が実施されます。また、トルコは休場となっています。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	104.50	104.28	104.34	AUDJPY	73.86	73.49	73.74
EURUSD	1.1759	1.1744	1.1750	NZDJPY	69.53	69.25	69.41
EURJPY	122.88	122.51	122.60	日経平均	23374.10	23170.76	23331.94
GBPJPY	135.95	135.40	135.68	TOPIX	1614.81	1594.92	1610.93
CHFJPY	114.90	114.51	114.70	上海総合指数	3289.77	3231.12	3272.73
CADJPY	78.63	78.28	78.52	国債10年債利回り	0.0330	0.0250	0.0330

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。